

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第3部門第3区分
【発行日】平成18年11月2日(2006.11.2)

【公表番号】特表2006-504839(P2006-504839A)

【公表日】平成18年2月9日(2006.2.9)

【年通号数】公開・登録公報2006-006

【出願番号】特願2004-549950(P2004-549950)

【国際特許分類】

C 0 9 J 7/02 (2006.01)

【F I】

C 0 9 J 7/02 Z

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月11日(2006.9.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a)接着性の第1の端部分とプルタブを画定する非接着性の第2の端部分とを有する延伸性接着性ストリップと、

(b)使用者が前記非接着性プルタブを手動で把持して前記接着性ストリップを基材から伸長剥離することを可能にする第1の位置と、前記非接着性プルタブを前記第1の位置からはずらされた位置に維持するための移動された位置との間で繰り返して手動で移動できる、前記接着性ストリップと結合された形状保持部材と、を含む伸長剥離性接着テープ物品。

【請求項2】

前記接着性の第1の端部分が、少なくとも一方が接着性である対向した第1および第2の主面を有し、前記非接着性プルタブが前記接着性ストリップの第2の端部分を含み、前記形状保持部材が、前記第1の端部分の接着面に付着され、前記非接着性プルタブと重なるように延在する、請求項1に記載の伸長剥離性接着テープ物品。

【請求項3】

前記形状保持部材が金属である、請求項1に記載の伸長剥離性接着テープ物品。